# **AnyWireASLINK**

# スタートアップガイド(CC-Link ブリッジ初期設定編)





## はじめに

本書では、AnyWireASLINKシステム立ち上げ時のNZ2AW1C2AL (CC-Link-AnyWireASLINKブリッジ)に関する基本部分の設定について 紹介しています。

●使用上の注意事項
 エンジニアリングツール、CPUに関しての詳しい内容は、
 それぞれのユーザーズマニュアルをご確認ください。
 AnyWireASLINKのリモートユニットについての詳細は、
 それぞれのプロダクトガイドをご確認ください。

●マスタユニットのタイプについて 本書ではNZ2AW1C2ALを使用する例を記載しています。 ほかのマスタを使用する場合はマニュアルを確認し、相違点に注意してください。

●機能の対応について マスタユニットの製造情報や、GX Works3のバージョンによる対応機能の差に ついては、それぞれのマニュアルにて確認し、注意してください。

●記載事項の変更

本書に記載している内容は、お断りなしに変更させていただく場合があります。

# NZ2AW1C2ALの設定スイッチについて



### CC-Link局番設定スイッチ

ブリッジユニット前面のロータリスイッチにてCC-Linkの局番\*を設定します。局番は電源投入時の設定値が有効になりますので、電源OFFの状態で設定してください。

- ×10は、局番の10の位を設定します。
- ×1は、局番の1の位を設定します。

※10ページ②ネットワーク構成をご確認ください。

SW3では、ブリッジユニットのCC-Link動作モードを設定します。

SW4では、ブリッジユニットに内蔵されている、CC-Link用終端抵抗を有効にする場合に設定します。 設定値変更後は、ブリッジユニットの電源をOFF→ONして、CC-Link側のシステムをリセットしてください。

スイッチ番号	内容	ON	OFF
SW3	CC-Link動作モード*	Ver.2.00	Ver.1.10
SW4	CC-Link用終端抵抗	有効	無効

※10ページ②モード設定をご確認ください。

伝送点数設定スイッチ

AnyWireASLINKの伝送点数を設定します。

CC-Link動作モード*	SW1	SW1 SW2	AnyWireASLINK伝送点数		CC-Link占有局数 <sup>*</sup>	拡張サイクリック設定*
			入力	出力	-	
Ver.1.10	OFF	OFF	256	256	4	1倍
	ON	OFF	192	192	3	1倍
	OFF	ON	128	128	2	1倍
	ON	ON	64	64	1	1倍
Ver.2.00	OFF	OFF	256	256	4	2倍
	ON	OFF	設定不可	•		
	OFF	ON				
	ON	ON	]			

※10ページ②ネットワーク構成をご確認ください。



・CC-Link動作モードがVer.1.10の場合は、AnyWireASLINK伝送点数を設定することで、自動的にCC-Link 占有点数も設定されます。AnyWireASLINK伝送点数を少なく設定することでCC-Link側、AnyWireASLINK側、 それぞれの伝送タイムを短縮できます。

---

・CC-Link動作モードがVer.2.00の場合は、CC-Link占有局数は4局固定となります(拡張サイクリック設定も 2倍固定)。SW1とSW2はOFFに設定してください。SW1とSW2をOFF以外に設定した場合は、設定が無視 されて4局占有として動作します。

# GX Works3による設定

### ■GX Works3を起動



起動画面

MELSOFT GX Works3

🕒 新規作成(N)...

閉じる(C) 上書き保存(S)

▶ 閒<(0)...

P

プロジェクト(P) 編集(E) 検索/置換(F)

### ■新規プロジェクトの作成

① 「プロジェクト」→「新規作成」を選択

2	「シリーズ」	を選択 ( ここでは	[RCPU]	を選択)

- ③ 「機種」を選択(ここでは「RO4」を選択)
- ④ 「OK」ボタンをクリック



Ctrl+N

Ctrl+S

1 Ctrl+0

変換(C) 表示(V)

9 🗣 🚧 🍻

プロジェクトツリーと回路画面や部品選択が表示されます (新規プロジェクト作成完了)



■ユニット構成図の作成

① プロジェクトツリーにある「ユニット構成図」をダブルクリック



#### ② 「ユニット構成図」の設定画面が開く



- ③「部品選択」からお使いになる機種を選択し、 ドラッグ & ドロップで配置していきます
- ④ 「基本ベース」内にある形名から対象を選び、 実機を組上げる要領で配置します



- ⑤ 「電源」内にある形名から対象を選び、配置します
- ⑥ 「基本ベース」「電源ユニット」が配置された状態



 ユニット構成図画面左上にある CPU を、 ベースに配置します

ProgPou [PRG] [ローカルラ 🖷 ProgPou [PRG] [LD] 2ステップ 🛛 ユニット構成目 * 🗙		部長選択		
	*	(部品映歌)	御祭 倍	
•	E	4-4 4 2 2	<	
$\frown$ $\widehat{\mathcal{I}}$		表示対象:	金て	
		NCCPU		P
		D/Ky I-CPU		
		電源		1
		R61P	出力容量6.5A	
		R62P	出力容量3.5A	
POW 0PU 0 1 2 8 4		R63P	出力容量6.5A	
		R63RP	出力容量6.5A (電源:	:重化
		R64P	出力容量9.0A	
		R64RP	出力容量9.0A (毗源:	-
		R61P 【仮摂】 電源ユニット 部品一覧 お気に入	0 周辺 ユニット ライブラ	U.
		構成詳細情報入力		
			Ŧ₩4	

 「ネットワークユニット」内にある「RJ61BT11 (CC-Link)」を配置します



 ⑨ 構成図ができたら「右クリック」→「パラメータ」→「確定」で 確定します



 ① 「プロジェクトツリー」に「RJ61BT11」が追加されます (ユニット構成図作成完了)



■ユニットパラメータの設定

① 「プロジェクトツリー」の「RJ61BT11」→「ユニット パラメータ」をダブルクリック。



-----

②「ユニットパラメータ」の設定画面が開く。



③ 「必須設定」「基本設定」「応用設定」があります。

ingrafit—N	012780		
-	#8	it it is a second se	
Rest GROE WEI & COCA 75	ABSRE		
	AND	72.5周	
Par 25	0 E-FB2		
	4-F	94-1405Vw14-F	
	O ADDREE		
C 21012		1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
- 18 course	o trimmittic		
	- COMPANY	159kben	
	代54-600万方法		
	基本時間/C用時間小時間大為	10-64	
	itin Angsindratur v.		_
	Augunikit.44.		
	Augtonskrigt.et v.	Presson and	
41-¥ 9968	Reginizati. 12200	₹7#64-CØV0	
40-12 11916A	Regimeratus 1. 72700	77mi+C#10	

#### ① 局種別設定

自局の局種別を設定します。 待機マスタ局として使用する場合は、マスタ局(二重化機能対応)、または待機マスタ局に設定してください。 「マスタ局(二重化機能対応)」に設定した場合、待機マスタ局によるデータリンク中は、マスタ局が待機マスタ局動作で復列します。

ここでは「マスタ局」を選択しています。

項目	設定
□ 局種別設定	
局植别 (1)	マスタ局 🗸
□ モード設定	マスタ局
モード	マスタ局(二重化機能対応)
□ 局番設定	待機マスタ局
局番	ローカル局
□ 伝送速度設定	
医送速度	156kbps
□ パラメータ設定方法	
基本設定/応用設定の設定方法	パラメータで設定

② モード設定

自局のモードを設定します。 「リモートネット Ver.2 モード」 マスタ局と Ver.2 対応の子局を含むシステムを構築する場合に設定するモードです。もしくは、将来 Ver.2 対応子局を追加することが 想定される場合に設定するモードです。リモートネット Ver.1 モードより、点数を多く使用できます。

ここでは「リモートネット Ver.2 モード」を 選択しています。

※ SW3スイッチと合わせる必要があります。

項目	設定
😑 局種別設定	
局種別	マスタ局
□ モード設定	
	リモートネットVer.1モード 🗸 🗸
📮 局番設定	リモートネットVer.1モード
局番	リモートネットVer.2モード
😑 伝送速度設定	リモートデバイスネット Ver.1モード
伝送速度	リモートデバイスネット Ver.2モード
😑 パラメータ設定方法	リモートエノロネットモード
基本設定/応用設定の設定方法	オフラインモード
	回線テスト
	H/WFスト

#### 局番設定

局番を設定します。 局番は、接続している他局と重複しないように設定してください。 特に、占有局数が2局以上の子局を接続している場合は注意してください。

局種別がマスタ局のため、局番0になります。

項目	設定
🖃 局種別設定	
局種別	マスタ局
□ モード設定	
	リモートネットVer.2モード
□ 局番設定	
局番 (3)	0
□ 伝送速度設定	
伝送速度	156kbps
□ パラメータ設定方法	
基本設定/応用設定の設定方法	パラメータで設定

#### ④ 伝送速度設定

CC-Link の伝送速度を設定します。 伝送速度は、接続している全ての局で同じ設定にしてください。 「自動追従」に設定すると、マスタ局に設定した伝送速度で動作します。 ※「自動追従」は、種別が「待機マスタ局」または「ローカル局」の時に設定可能です。

ここでは「156kbps」を選択しています。

項目	設定
🖃 局種別設定	
局種別	マスタ局
□ モード設定	
1	リモートネット Ver.2モード
□ 局番設定	
局番	0
□ 伝送速度設定	
医迷惑度 (4)	156kbps 🗸
□ パラメータ設定方法	156kbps
基本設定/応用設定の設定方法	625kbps
	2.5Mbps
	5Mbps
	10Mbps

⑤ パラメータ設定方法

- 自局の基本設定/応用設定の設定方法を設定します。 "パラメータで設定"を設定できるユニットは、1CPUユニットにつき8枚までです。8枚を超えて装着する場合は、 "プログラムで設定"を設定してください。 "プログラムで設定"を設定した場合は、RLPASET命令でパラメータを設定してください。 "プログラムで設定"を選択した場合でも「局種別」、「モード」、「局番」は、設定してください。

ここでは「パラメータで設定」を選択して います。

項目	設定
□ 局種別設定	
局種別	マスタ局
□ モード設定	
	リモートネット Ver.2モード
□ 局番設定	
局番	0
□ 伝送速度設定	
伝送速度	156kbps
□ パラメータ設定方法 5	
基本設定/応用設定の設定方法	パラメータで設定 く
	パラメータで設定
	プログラムで設定

※ 用語や機能についての詳細はCC-Link-AnyWireASLINKブリッジユニットのユーザーズマニュアルをご確認ください。



自局設定

自局の占有局数 / 拡張サイクリック点数を設定します。

局種別がマスタ局のため設定は必要ありません。

項目	設定	
e <b>Áradz</b>		
山 占有局数 (1)	-	
拡張サイクリック設定	-	
□ ネットワーク構成設定		
CC-Link構成設定	〈詳細設定〉	
□ リンクリフレッシュ設定		
リンクリフレッシュ設定	〈詳細設定〉	
⊝ イニシャル設定		
リモートデバイス局イニシャル設定	〈詳細設定〉	

#### ② ネットワーク構成設定

マスタ局に接続する子局の情報を設定します。「詳細設定」をダブルクリック。

項目	設定
🕞 自局設定	
占有局数	-
拡張サイクリック設定	-
🕞 ネットワーク構成設定	
CC-Link#ABE	〈詳細設定〉
□ リンクリフレッシュ設定	
リンクリフレッシュ設定	〈詳細設定〉
⊝ イニシャル設定	
リモートデバイス局イニシャル設定	〈詳細設定〉

- 「ユニット一覧」からブリッジユニット(CC-Link-AnyWireASLINK)「NZ2AW1C2AL CC-Link-AnyWireASLINK ブリッジユニット」を 配置します。
- (2) 「バージョン」を選択。(ここでは「Ver.2」を選択しています)
- (3) 局番、占有局数、拡張サイクリック設定などを確認し、「設定を反映して閉じる」をクリック。

				395				
	接続	機器の自動検出					ユニット一覧	
ŧ	ード設定(M):	Ver.2モード v 伝説	送速度(D): 156kbps 🗸 リンクスキ	ャンタイム(概算値):	13.02 ms		CC-Link選択   ユニット検索   お気に入り	
•	台数/	局乘 形名	局種別(一)	バージョン、上有局数	拡張サイクリック	IJモート	開発   🎦 部   🌟 🖻 🗙	
	<b>G</b> #20		(2)	IT VIV GHOMA	設定	周点数	田 □ポット(物流用)	
	<b>10</b> /	0 自局	マスタ局				■ ロボット(マイクロ作業用)	
	1/	1 NZ2AW1C2AL	リモートデバイス局	Ver.2 ~ 4局占有	2倍設定	224点	回 RS-232インタフェースユニット	
							■ ブリッジユニット(CC-Link = AnyWireASLINK)	
							■ NZ2AW1C2AL CC-Link = AnyWireASLINKブリッジユニット	2
							■ フリッシュ_ット(CC-Link=CC-Link/LT)	
						_	□ CC-Link機器(オプテックス・エフエー株式会社)	
						-	□ CC-Link機器(オプテックス・エフエー株式会社) □ センサ用CC-Link通信ユニット □ センサ用CC-Link通信ユニット	
						_	<ul> <li>□ (-), / ノーン(-), (-), (-), (-), (-), (-), (-), (-),</li></ul>	
		局番1-4	1)			_	<ul> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフェー株式会社)</li> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフェー株式会社)</li> <li>□ デフタルファイパセンサ</li> <li>□ Co-Link機器(パナソニックデパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link対応適宜ニット SO-GUS-01</li> </ul>	
		局垂1-4	1)			_	<ul> <li>Co-Link機器(オデデックス・エフエー株式会社)</li> <li>E Co-Link機器(オデデックス・エフエー株式会社)</li> <li>E デジタルファイバセンサ</li> <li>E Co-Link機器(パナソニック デパイスSUNX)</li> <li>E Co-Link機構造者エニット SO-G03-01</li> <li>B アナログスカユニット</li> </ul>	
5		局番1-4	1)			<u> </u>	B CO-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社) 目 センサ用CO-Link機器(エフット 田 デジタルフィイ化センサ B CO-Link機器(オナソニック デパイスSUNX) B CO-Link機器(オナソニック デパイスSUNX) B CO-Link機器(オナソニック B CO-Link力は通信ユニット 田 デジタルファイパセンサ	
5		局番1-4	1)				<ul> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ デジタルフィイ化センサ</li> <li>□ Co-Link機器(オナンニック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link及び高価(ロニット SC-GU3-01)</li> <li>□ アナログ入力ユニット</li> <li>□ デジタルフィイ化センサ</li> <li>□ デジタルフィイ化センサ</li> </ul>	
局	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	周曲1-4	1)				■ C - Line機器(ナラックス・エフエー株式会社) ■ センサ用Co-Linix値(ニュ・ ■ デジタルフィ/1センサ ■ C - Line機器(パナソニッカ デパイスSUNX) ■ C - Line機器(パナソニッカ デパイスSUNX) ■ C - Line機器(オティンテ N - C - C - C - C - C - C - C - C - C -	
局 Ver.	10 マスタ局 2 マスタ局	局畫 1-4	1)				<ul> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ デジタル/フ・イオをンサ</li> <li>□ Co-Link機器(オブレック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オブレック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オブレック)</li> <li>□ デジタル/ア・イオセンサ</li> <li>□ デジタル/ア・イオセンサ</li> <li>□ Co-Link機器(二奏光機工&gt;グニアリング)</li> </ul>	
司 哥·(名名	10 マスタ局 2 読合者数:1 読約:4	周垂1-4	1)				<ul> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ デジルアンイ化センサ</li> <li>□ Co-Link機器(オンリニック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オンリニック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オンジーアンサ)</li> <li>□ デジルアイパセンサ</li> <li>□ デジルアイパセンサ</li> <li>□ デジルアイパセンサ</li> <li>□ デジルアイパセンサ</li> <li>□ ごろし、ink機器(三素電機工ンジニアリング)</li> <li>□ Co-Link機器(二素電機工ンジニアリング)</li> </ul>	1
司 哥·/·谷宅	¥0 マスタ局 2 経統合数1 5数4	周音1-4	1)			/	<ul> <li>□ Co-Link機器(ナブテックス-エフエー株式会社)</li> <li>□ Co-Link機器(ナブテックス-エフエー株式会社)</li> <li>□ デジル/アンイ化センサ</li> <li>□ Co-Link機器(ナブンニック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オブンニック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オブンニック)</li> <li>□ Fジルルーグセンサ</li> <li>□ デジルレーグセンサ</li> <li>□ A ッチク線型・増型ビジルトセンサ</li> <li>□ Co-Link機器(二級電気(センジニアリング)</li> <li>□ Co-Link(境路(国)・電気(センジニアリング)</li> <li>□ Co-Link(境路(国)・センジートン・メート</li> </ul>	1
司 司 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		局册1-4	1)				<ul> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ デジタルファイルセンサ</li> <li>□ Co-Link機器(オンニック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オンニック デパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オンガニース)</li> <li>□ デジタルファイルセンサ</li> <li>□ デジタルレーザセンサ</li> <li>□ Co-Link機器(二参工者) エッグニアリング)</li> </ul>	1
司 司 一 一 司 一 一 一 一		局量 1-4	1)				<ul> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ Co-Link機器(オブテックス・エフエー株式会社)</li> <li>□ オラジルカンマイ化センサ</li> <li>□ Co-Link機器(オブソニックオパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オブソニックオパイスSUNX)</li> <li>□ Co-Link機器(オブンニック・</li> <li>□ オジルカンコート</li> <li>□ オジルカンフ・オ</li> <li>□ オジルカンフ・オ</li> <li>□ オジルカンフ・オ</li> <li>□ オジルカンフ・オ</li> <li>□ AsyS 海狸・オジランルエカセンサ</li> <li>□ Co-Link機器(本義セン・ジニアソンガ)</li> <li>□ Co-Link(基系)</li> <li>□ Co-Link(Torn(Torn(Torn(Torn(Torn(Torn(Torn(Torn</li></ul>	1

#### ③ リンクリフレッシュ設定

自局のリンク特殊リレー / レジスタ, リンクデバイスと CPU ユニットのデバイス間の転送範囲を設定します。「詳細設定」をダブルクリック。

項目	設定
- 自局設定	
占有局数	-
拡張サイクリック設定	-
🖃 ネットワーク構成設定	
CC-Link構成設定	〈詳細設定〉
🛛 リンクリフレッシュ設定 💦 👔 💡	
リンクリフレッシュ設定	〈詳細設定〉
□ イニシャル設定	
リモートデバイス局イニシャル設定	〈詳細設定〉

自局のリンク特殊リレー / レジスタ、リンクデバイスと CPU ユニットのデバイス間の転送範囲を設定します。

ET27	1		リンク側	J.,				CPU側									
INO.	デバイ	ス名	人数	先頭	最終		リフレッシュ先		デバイス名		人数	先頭	最終				
1750	SB	~				-	-	~									
100	SW	~				-		~									
1	RX	~	224	00000	000DF	+	指定デバイス	~	D	~	14	1000	1013				
2	RY	~	224	00000	000DF	+	指定デバイス	~	D	~	14	2000	2013				
3	RWr	~	32	00000	0001F	-	指定デバイス	~	W	~	32	00000	0001F				
4	RWw	~	32	00000	0001F	+	指定デバイス	~	W	~	32	00100	0011F				
5		$\sim$						$\sim$	-								

ここでは次のような内容で設定します。

- No.1
   リンク側
   デバイス名「RX」
   先頭「O」
   最終「OOODF」(224 点)

   CPU側
   リフレッシュ先
   「指定デバイス」
   デバイス名「D」
   先頭「1000」
- No.2
   リンク側
   デバイス名「RY」
   先頭「O」
   最終「OOODF」
   (224 点)

   CPU側
   リフレッシュ先
   「指定デバイス」
   デバイス名「D」
   先頭「2000」
- No.3
   リンク側
   デバイス名「RWr」
   先頭「O」
   最終「OOO1F」(32 点)

   CPU側
   リフレッシュ先
   「指定デバイス」
   デバイス名「W」
   先頭「OOOOO」
- No.4
   リンク側
   デバイス名「RWw」
   先頭「0」
   最終「0001F」(32 点)

   CPU側
   リフレッシュ先
   「指定デバイス」
   デバイス名「W」
   先頭「00100」

# GX Works3によるIOの確認

### ■デバイス/バッファメモリー括モニタ

① 「オンライン」→「モニタ」→「デバイス / バッファメモリー括モニタ」を選択



#### ② 「デバイス名(N)」を選択

③ モニタするデバイスを指定して「Enter」

	1 [デバイス/バッフ	איז	ŧIJ	-1	ăŧ	=5	·	×															🕈 🕨 🛨
2	● デバイス名(N)	כ		W	0										v	]	(	3)	)表示形式を聞く(1)	詳細条件(	L) 😵	ŧ	二夕中
	○ バッファメモリ(M	1)		22	_»ŀ	先	頭(	U)							~	•	(16	諩	(A) アドレス(A)		▽ 10通 ~	ŧ=:	\$停止(S)
	デパイス名	F	E	D	C	в	A	9	8	7	6	5	4	1 3		2	1	0	現在値		文字列	1	
	WO	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	) (	1	0	0	0		0			
	WI	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	) (	1		0	0		0			' '
	W2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	) (		0	0		0			
	W3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	) (	1	0	0	0		0			
	W4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	) (	) (		0	0		0			

ユニットパラメータのリフレッシュ設定にある、「CPU ヘ転送 (ビット)」で設定したデバイスを指定してモニタします。 ここではビット入力情報エリアを WO 先頭に設定した場合の例で説明します。

### [システム構成]



#### ◆AnyWireASLINKアドレス番号との対応◆

WO	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
W1	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
W2	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32
W3	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48
W4	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64

#### ビット出力情報の確認と現在値変更



W1 02

ユニットパラメータのリンクリフレッシュ設定にある、「RWw」で 設定したデバイスを指定して確認、出力します。

0

0

 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0
 0

Anywire 株式会社エニイワイヤ
本 社 :〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所 1 TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613
営業所 :西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所 http://www.anywire.jp/
お問い合わせ窓口:
■ テクニカル サポートダイヤル
受付時間 9:00~17:00(土日祝、当社休日を除く) 075-952-8077
■メールでのお問い合わせ info@anywire.jp
UMA-20260AA